

会員登録に関するヒアリング調査（結果）

令和7年5月23日

一般社団法人 山口県介護福祉士会

【 ヒアリング調査の概要 】

〔趣 旨〕

山口県介護福祉士会（以下、「当会」という。）では、会員登録に関するヒアリング調査を実施することにより、施設・事業所の思いを把握するとともに、当会の主たる事業である研修事業の開催やその質の向上に役立てる。

〔対象施設・事業所〕

介護業務従事者のうち、当会へ会員登録をされている職員が１０人以上の法人

〔対象施設・事業所数〕

８法人

〔実施方法〕

ヒアリングシートに自由記述形式

〔実施期間〕

令和７年３月２４日 から 令和７年４月３０日まで

〔回収方法〕

郵送にて回収

〔回収率〕

１００％

【 調査結果 】

1 職員入会理由について

なぜ本会に入会させてくださったのですか。（年会費等を補助されている場合に
限ります）

- 介護福祉士としての自覚とより専門性が高まると考えたから。
- 介護福祉士の場合、看護師に比べて学びの機会が少ないように感じておりました。本会に入会することで学びを深めてもらいたいと考えたからです。
- 施設全体で入会を行った。
- 年会費は補助しておりませんが、資格手当（月額１０，０００円）の支給要件に入会することとしています。
- 入会は、職員の自主性に任せています。病院から補助はしていません。
- 補助ではなく、個人で入会しています。
- 法人からの補助なし。

2 入会に関して

（１）職員に感じてほしいメリットはどのようなことですか。

- 多くの研修があることを知って、自分に合う研修を探して、参加する機会を持つてほしい。
- 県内で行っている研修の確認ができる。
- 様々な研修に参加し、自身のスキルアップにつなげることができる。
- 自分自身のスキルアップになったと実感してもらいたいです。
- 介護福祉士を取り巻く環境を含め、医療・福祉関連の情報を得ることができる。
- 必要な研修を会員であれば、半額で受講できる。（経済的メリット）
- 認定資格など、更なるキャリアアップが図れる。
- 介護の最新の情報、知識の習得、他職員へのフィードバック
- 研修案内等の情報が入手できる。
- 研修が安く受講できる。
- 知識、技術の向上に本会の研修等に参加できる。というメリット
- 介護福祉士の資格取得後において、介護福祉士が期待され求められる役割を果たすために必要な知識や技術が何であるかを知り、それを習得できる機会として活用してほしい。
- 仲間づくりの機会

（２）施設・事業所が感じたメリットはどのようなことですか。

- 会員になっている職員からの声かけで、研修、勉強会があることを知り、参加できたことがある。

- 他事業所の職員と積極的に交流を行い、意見交換を行うことで他施設の良い事例を施設の運営に活かすことができる。
- 施設から出張命令で参加する研修には限りもあります。選んで参加することができる研修は、自己研鑽に繋がると思います。
- 指導者として活躍してもらい、介護の質向上につながる。
- 参加している様子がないため、わからない。
- 自己研鑽に熱心な職員が在籍していて頼もしい。
- スキルアップが図れる。
- 知識・技術が向上することで、サービスの向上を期待している。
- 介護福祉士会の動きがわかる。

(3) 入会前と比べて、入会した職員には、どのような影響が表れましたか。

- 技術及び知識の向上
- 高齢者介護に関する研修がほとんどなため、現状に役立てられると思える研修が少なく年会費は値上がり、多くいた会員が多数退会してしまいました。
- 院内研修に積極的に参加しています。
- 実務者研修や排泄ケア研修などでは、指導者としての役割を担ってくれています。
- 参加していないため、わからない。
- 自己のスキルアップに繋がっていると感じている。
- 意欲的に業務をしている。
- 看護協会と違い、私の所には、どのような研修があるのか分からない。(各自宅にお知らせが送付されているようなので・・・)
- 日頃から、職員と本会について話す機会も少ないので、研修に参加しているのかも分からない状況です。
- 特にない。

3 入会した職員への処遇について

職員への処遇は何かございますか。(例：会費補助、研修会費補助、キャリアパスに準ずる業務手当、役職登用への条件等)

- 研修参加費を施設で助成することもあります。(研修内容や予算にもよります)
- 会費補助
- 入会金の助成をしています。
- 研修参加を希望すれば、勤務調整をしています。
- 資格手当(月額10,000円)の支給要件に入会することとしています。
- 処遇改善において介護福祉士(とくに経験のある(10年以上))を優遇している。

- 申し訳ありませんが、現状特にございません。
- 特にありません。
- 特にない。
- 現在は行っていません。

4 その他、本会への御意見や御要望があればお聞かせください。

- 県や県選出の国会議員等へ、介護福祉士の処遇改善、報酬改定に向けた働きかけを積極的に行ってほしい。
- 障害者福祉に関する研修が少なく、高齢者介護重視な研修では障害者介護に携わる側としては、おいてけぼり感があります。コロナ禍でほぼ研修会にも参加できない状況時に会費の値上げは、退会を促進させました。入会を促したいならむしろ値下げを行えば、もっと入会したいのではないかと思います。研修参加もできないときに値上げとなり、次々と退会していく者に止めることなどできませんでした。高齢者だけではなく、福祉全体に関連する研修についても考えていただきたいと思います。
- 資格取得者の方に、介護福祉士会のことをもっと広く認知していただきたいと思います。
- 出張講座
- コロナ禍もあり、積極的に研修参加ができていないのではないかと思っている。今後は、少しずつ増えることを期待している。
- 介護職員数が令和5年度はじめて減少に転じた。外国人介護人材頼みもその安定性に疑問がある。何よりも外国人介護人材が増えれば増えるほど介護は外国人の仕事となり日本人で介護をする人がいなくなる。働き手の維持(介護離職防止)のために介護サービス(在宅も施設も)が大きく貢献していることは間違いない。介護が単なるお世話(生活支援の代行)にとどまることなく、人生の最後「老い」をより自立して豊かなものとなるための支援ができる者が介護福祉士ではないか。とにかく介護福祉士を目指す若者が増えるようさらなる(異次元の)処遇改善を国に働きかけていただきたい。(少なくとも保育士同等の処遇改善を)このままでは日本の介護は崩壊する。また、有料老人ホームやサ高住の囲い込みや過剰サービス提供に対して介護福祉士会として何らかの対応をお願いしたい。

【 謝意 】

調査に御協力くださいました

(敬称略、順不同)

- 社会福祉法人 松美会 アイユウの苑
- 社会福祉法人 鼓ヶ浦整肢学園 鼓ヶ浦こども医療福祉センター
- 山口県厚生農業協同組合連合会 老人保健施設みのり苑
- 社会医療法人 松涛会 安岡病院
- 社会福祉法人 萩市社会福祉事業団 萩市特別養護老人ホームかがやき
- 社会福祉法人 恩賜財団済生会支部山口県済生会 済生会貴船福祉ケアセンター
- ほか2法人

以上、8 法人様に厚くお礼申し上げます。